

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 2 - ④	事業名	焼却残さの最終処分		
所管課	環境部		環境施設課	関連課	名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター		
事業目標	焼却残さについては、引続き、全量溶融固化し資源化を推進します。また、最終処分場用地の今後のあり方も含めその方向性を検討します。						
特記事項							
事業工程	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	事業費推計(千円)	
	焼却残さ溶融固化事業	焼却残さ溶融固化事業	焼却残さ溶融固化事業	焼却残さ溶融固化事業	焼却残さ溶融固化事業	政策	
						経常	1,149,015
						合計	1,149,015
予算額(千円)	229,803	234,899	225,631			690,333	
事業実績	焼却残さ溶融固化事業の実施	焼却残さの全量溶融固化の実施。最終処分場の廃止に向けた取組	焼却残さの全量溶融固化の実施。最終処分場の廃止に向けた取組				
決算額(千円)	224,270	226,333	219,307				
具体的(数値)目標	焼却残さの全量溶融固化を継続するとともに、最終処分場用地の今後のあり方も含め、方向性を検討します。						
達成率	100%	100%	100%				
協働の相手方	☐ 市民 ☐ 事業者 ☐ NPO ☐ 自治・町内会 ☐ その他()						
事業履歴備考							
事業実績(詳細)							
平成21年度	名越クリーンセンター、今泉クリーンセンターから排出される焼却残さを資源化しました。(焼却残さ溶融固化4,632t) 焼却残さ溶出・含有量測定を9月と12月に実施しました。 環境保全協力金として鹿嶋市へ負担金を10月と3月に支出しました。						
平成22年度	焼却残さの溶融固化処理を3社にて実施しました。また、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響による緊急措置として、焼却残さの一部を焼成処理にて実施しました。 最終処分場の廃止に向けて、新たに敷地調査、観測井戸掘削やガス測定管を設置し、ガス等の計測を実施しました。 (補正減:4,344千円)						
平成23年度	焼却残さの溶融固化処理および焼成処理を4社にて実施しました。 最終処分場の廃止に向けて、ガス等の計測を実施しました。 (補正減:3,137千円)						
平成24年度							
平成25年度							